

子どもの発達障害の理解と不登校支援
～ネット依存・ゲーム障害と関連して～

講師 栗原中央病院 小児科医師 宮野 峻輔 先生

日 時 令和7年8月2日(土) 13時00分～15時00分
(受付: 12:45～)
会 場 PROP三条館 2階研修室
仙台市青葉区三条町10-19 宮城県社会福祉士会内

不登校やひきこもりなど、子どもたちの生きづらさは、社会面、精神面、身体面での困難さとしてみられ、その背景には、発達特性やネットやゲームなどの長時間利用などとも深い関連があります。

本研修会では、宮野先生から子どもを地域で見守る「栗原モデル」の取り組みをお話いただき、発達障害の早期発見、早期治療および不登校への対応に加えて、どうしてネットやゲームにはまってしまうのかなど、子どもを心配している家族への支援や地域におけるネットワーク作りなどについて学びを深めます。興味関心がある方であればどなたでも参加が可能です。ご参加をお待ちしております。

<宮野峻輔先生のご紹介>

山梨大学医学部卒業 小児科専門医

大崎市民病院・東北大学病院・宮城県立こども病院などの勤務を経て、

2019年から栗原中央病院内科・小児科勤務

栗原中央病院で、こども・子育て支援改革「栗原モデル」を開始。

2023年4月には栗原市の事業として採用され、現在、医療、行政、教育、地域を巻き込んだ改革を行っており、くりっ子ドクターとして親しまれている

対 象 社会福祉士・精神保健福祉士・保育士・教員・子どもに携わる仕事を行っている方・関心のある方。

定 員 30名

参加費 宮城県社会福祉士会会員：無料

非会員：1,000円(申込み者多数の場合、会員優先)

申込み Googleフォームにて申込みください。

URL <https://forms.gle/VhcPXG4k8DotFzyY9>

QRコード →

締 切 令和7年7月16日(水)



連絡事項

①申込者が多数の場合は会員優先です。受講決定について7月18日頃にメールにて通知いたします。その際に詳細(資料・支払い方法等)を連絡いたします。

②会場には駐車場がありません。公共交通機関をご使用ください。

問合先 一般社団法人宮城県社会福祉士会

☎022-233-0296 メールアドレス mail@macsw.jp